

第15回通常総会 議案書

令和8年6月19日（金）

於 レンブラントホテル厚木



公益社団法人 厚木法人会

第15回通常総会 次第

第一部 通常総会

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出
4. 定足数確認
5. 議事録署名人選出
6. 議 事

[審議事項]

第1号議案 令和7年度事業報告及び

財務諸表承認並びに監査報告承認の件

[報告事項]

令和8年度事業計画書及び予算書について

7. 閉会のことば

第二部 功労者表彰式

1. 開式のことば
2. 来賓紹介
3. 会長表彰状及び感謝状の贈呈
4. 来賓祝辞
5. 閉式のことば

第三部 懇親会

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

I. 事業概況

(概況)

令和7年度の国内経済においては、緩やかな拡大傾向にあり、内需主導で1%近傍のプラス成長が続いていましたが、中東問題の影響で、地政学的な緊張が高まる他、原油価格上昇による景気の下振れと物価上昇率の上振れがギャップとなり、物価高対策の必要性が再び高まっていることから、政府による今後の対応が注目されています。

このような状況下、当会では「健全な経営、正しい納税、社会に貢献」を柱として活動する健全な納税者団体として、税知識の普及、納税意識の高揚、税制及び税務に関する調査研究並びに提言、地域企業の健全な発展に資するための施策を実施するとともに、地域社会に貢献する活動を積極的に取り組み、公益法人としての使命を達成するよう努めてまいりました。また、地域の発展と活力ある法人会活動を目指し、会員交流、親睦事業並びに福利厚生等の充実に努めました。

当該年度における事業活動においては、各委員会、部会事業を中心に事業計画に沿った活動を行うことができました。今後も会員増強活動を行いつつ、会員企業相互の交流や地域貢献活動にも積極参入していくことが重要であると考え活動して参ります。

(事業)

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

①新設法人説明会

開催日	会場	内容(会社の誕生と税金/講師)	出席者
07. 4. 17	厚木税務署別館	東京地方税理士会厚木支部所属税理士、 厚木税務署担当官	4名
07. 6. 9			1名
07. 8. 21			1名
07. 10. 15			3名
07. 12. 8			6名

②決算法人説明会

開催日	会場	内容(会社の決算と申告/講師)	出席者
07. 4. 18	厚木税務署別館	東京地方税理士会厚木支部所属税理士、 厚木税務署担当官	8名
07. 5. 9			9名
07. 6. 10			18名
07. 7. 3			6名
07. 8. 22			5名
07. 9. 18			7名
07. 10. 16			4名
07. 11. 18			3名
07. 12. 9			14名
08. 2. 5	厚木商工会議所		2名
08. 3. 5			52名

③改正税法説明会

開催日	会場	内容(テーマ/講師)	出席者
-	-	今年度については未開催	-名

④源泉部会 源泉徴収事務基礎講座

開催日	会場	内容(テーマ/講師)	出席者
07. 7. 23	厚木商工会議所	源泉徴収事務のあらまし/厚木税務署担当官	10名

⑤法人税申告書の作成講座（4回シリーズ）

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07.10.17	厚木商工会議所	法人税申告書の作成講座／厚木税務署担当官	6 名
07.10.20			5 名
07.10.24			5 名
07.10.28			5 名

⑥女性部会 税務研修会

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07. 6.12	厚木市文化会館	令和7年度税制改正について／厚木税務署担当官	14 名
08. 2.16	厚木市文化会館	キャッシュレス納付はじめてみませんか？／厚木税務署担当官	13 名

⑦源泉部会 定例研修会

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07. 4.16	厚木アーバンホテル	源泉所得税の退職金について／厚木税務署担当官	14 名
07. 6.11	厚木商工会議所	源泉所得税の改正のあらまし／厚木税務署担当官	21 名
07. 7.23	厚木商工会議所	源泉徴収事務のあらまし／厚木税務署担当官	10 名
07. 9.10	厚木アーバンホテル	必ず役に立つ！会社の労務管理～すぐに使える実務実例あれこれ～ 社会保険労務士 三嶽 忍 氏	29 名
07.11. 6	厚木商工会議所	令和7年度分年末調整等説明会／厚木税務署担当官	24 名
08.02.12	厚木アーバンホテル	パワハラ カスハラ防止対策、今やるべきこと 社会保険労務士 三嶽 忍 氏	18 名

⑧地域情報誌に事業予定を掲載

地域企業並びに地域住民への税知識の普及のため、地域情報誌（タウンニュース）へ税務研修会、説明会等の開催要領を掲載し、参加者の募集を行った。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

①「税を考える週間」広報活動

神奈川県厚木合同庁舎に「明るく納税明るい神奈川」、厚木市役所庁舎に「明るく納税明るい厚木」、愛川町役場庁舎に「明るく納税明るい愛川」、清川村役場庁舎に「明るく納税明るい清川」と記載した懸垂幕を11月の1ヶ月間設置した。

②「税を考える週間」街頭広報

開催日	会 場	内 容	出席者
07.10.26	愛川町ふるさとまつり (愛川町役場前)	納税意識の高揚を図る周知物品等を配布し、PR活動を実施。	4 名
07.11.13	イオン厚木店前	厚木税務署、並びに関係団体との共催で街頭広報、税の無料相談、税の絵はがき・作文・標語等の展示を実施。	6 名

③広報用看板の設置

当該期間における広報用看板の新設、修繕等は実施しなかった。

④税の標語の募集

税務広報紙「税タイムス」及び広報誌「あつぎ法人ニュース」等の紙面で、地域住民から税の標語を募集した。全51点の作品が集まり、当会理事及び広報委員をはじめ、厚木税務署担当官らによる厳選な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作3点の入賞作品を選定し入賞者には記念品を贈呈した。また、入賞作品は税に関する作品カレンダーやホームページ等に掲載した。

⑤女性部会 税の絵はがきコンクールの実施

当会管轄区域（厚木市、愛川町、清川村）の小学生を対象に、税に関する絵はがきコンクールを実施した。全5点の作品が集まり、女性部会役員をはじめ、厚木税務署担当官らによる厳選な審査の結果、厚木法人会長賞1点、女性部会長賞1点、厚木税務署長賞1点、優秀賞1点の入賞作品を選定し入賞者には記念品を贈呈した。また、入賞作品は税に関する作品カレンダーやホームページ等に掲載するとともに、イオン厚木店3階空中歩廊（令和7年11月）に展示した。

⑥税務広報紙「税タイムス」の発行

厚木税務署、厚木市、愛川町、清川村の協力により税務広報紙「税タイムス」を作成し、令和8年1月に各市町村の自治会の協力を得て、厚木市、愛川町、清川村の地域住民へ配付した。

⑦ホームページによる税情報の発信

各種研修会、講習会等の開催要領を掲載し、参加者の募集を行った。また、各種の情報提供をはじめ、税に関するテキストや研修用動画を公開した。

⑧広報誌による税情報の発信

広報誌「あつぎ法人ニュース」を年3回発行し、会員へ発送するとともに、公共機関等へ設置し地域住民に配布した。また上部団体の全国法人会総連合発行の「ほうじん」を合わせて年4回発送した。

⑨税に関する作品カレンダーの配付

当会で募集した「税の標語」及び「税の絵はがきコンクール」の入賞作品等を題材にしたカレンダーを複製し、当会管轄区域（厚木市、愛川町、清川村）の小学校をはじめ、公共機関等に配付した。

⑩源泉部会 租税教育用下敷きの寄贈

当会管轄区域（厚木市、愛川町、清川村）31校の小学6年生に、税金の役割や使われ方等を記載した租税教育用の下敷き約2,500枚を寄贈した。

⑪女性部会・青年部会 租税教室の開催支援

開催日	会場	内容	児童数
07. 5. 30	妻田小学校	女性部会及び青年部会は厚木税務署と協力し、小学校の租税教室において講師を務め、児童たちに税の役割や大切さなどの意識啓発を行った。 (厚木愛甲地区の13校の小学6年生837名が参加)	86名
07. 6. 3	緑ヶ丘小学校		99名
07. 6. 6	鳶尾小学校		61名
07. 6. 10	依知小学校		57名
07. 6. 12	依知南小学校		67名
07. 6. 16	小鮎小学校		63名
07. 6. 17	荻野小学校		31名
07. 6. 19	南毛利小学校		158名
07. 6. 20	半原小学校		47名
07. 6. 26	戸田小学校		48名
07. 7. 11	北小学校		75名
07. 7. 14	玉川小学校		16名
07. 7. 15	飯山小学校		29名

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

①税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

上部団体の全国法人会総連合は、全国の各連合会・単体会法人会からの税制改正に関する要望事項を最終的に取りまとめ、「税制改正に関する提言」を決議し、法人会全国大会において提言の披露と主旨説明を行い、政府並びに政党などに対して積極的な要望活動を実施した。また都道県の連合会は、都道県知事並び

に都道府県議会議長に対して要望活動を行い、全国の単位会法人会では、地元選出の国会議員に対して要望活動を行うとともに、管内の市町村長及び議会議長に対して要望活動を実施した。当会でも、当会管轄区域（厚木市、愛川町、清川村）の各市町村長及び議会議長へ提言書を提出し、要望活動を行った。

②全国青年の集い（山梨大会）

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 11. 20 ～11. 21	YCC 県民文化ホール他	法人会全国青年の集い(山梨大会)において、租税教育活動プレゼンテーションや健康経営大賞ファイナリスト事例紹介、部会長サミット、大会式典及び記念講演会に参加。	1 名

③全国女性フォーラム（北海道大会）

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 9. 18	札幌パークホテル	法人会全国女性フォーラム(北海道大会)において、社会貢献活動等の事例発表、大会式典及び記念講演会に参加。	1 名

2. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経理実務講座（5回シリーズ）

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07. 5. 23	厚木商工会議所	簿記の初歩的事項／税理士 加藤 幸子 氏	9 名
07. 5. 27			6 名
07. 5. 30			7 名
07. 6. 4			6 名
07. 6. 6			6 名

(2) 青年部会 研修会

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07. 7. 18	厚木商工会議所	会社の健康診断／平塚信用金庫営業統括部 個人サポート課	20 名
07. 11. 12		健康経営について／緑法人会 青年部会 直前部会長 河原 英人 氏	23 名

(3) 支部研修会

支部名	開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
厚木西部支部	07. 4. 24	アツギミュージアム	「人事労務に関する使いやすい助成金について」／社会保険労務士 中村 貴代美 氏	20 名
厚木西部支部	07. 11. 13	厚木市 JA 小鮎支所	「大規模地震に備えて」 ／神奈川県総合防災センター 所長兼消防学校校長 中村 純也 氏	30 名
玉川支部	07. 11. 20	黄金井酒造(株)	「地酒を知ってもっと 楽しく飲むための秘訣」 ／黄金井 康巳 氏 黄金井 陽介 氏	30 名
荻野支部	07. 4. 28	サガミ厚木荻野店	「茶道の良さ伝えたい」/ 足立原茶道会裏千家茶道 正教授 足立原 美智子 氏	14 名

睦合支部	07. 5. 16	厚木アーバンホテル	「知らないと損する！ 令和6年から変わる贈 与税の新ルール、相続時 精算課税制度について 他／厚木税務署担当官	16 名
南毛利第2支部	08. 3. 27	居酒屋ながい愛甲店	「キャッシュレス納付」 について／厚木税務署 担当官	11 名
愛川支部	07. 11. 24	愛甲商工会	「帳簿・決算書の見方」 ／税理士 大河原 毅 氏	13 名
内陸工業団地支部	07. 4. 24	内陸工業団地会館会議室	「税制改正等について」 ／厚木税務署担当官	16 名
	07. 11. 20		「年末調整のしかたに ついて」／厚木税務署担 当官	22 名
	08. 2. 3		「スマホで確定申告」/ 厚木税務署担当官	9 名
JA あつぎ支部	08. 1. 14	サンモール厚木まちづく り財団記念会館	「会員の資質向上と健 全な発展を期すための 研修会」／JA 担当者	15 名

3. 地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 地域ふれあい講演会（税を考える週間協賛行事）

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
07. 10. 22	レンブラントホテル厚木	法人会の活性化と法人会活動の理解を図るとともに、地域住民への社会貢献活動として「地域ふれあい講演会」を実施した。講師には、元衆議院議員／コメンテーターの杉村太蔵氏を招き、「僕の人生、山あり谷あり、笑いあり！？」～そこから見えた、私たちの将来と日本の未来～をテーマに講演会（講師来場による開催及びオンラインによる配信を併用）を行った。同講演会は、厚木市の共催、厚木税務署・神奈川県・愛川町・清川村からの後援、また（一社）神奈川県法人会連合会、東京地方税理士会厚木支部、厚木納税貯蓄組合総連合会、（一社）厚木青色申告会、厚木間税会、神奈川県中央小売酒販組合、厚木商工会議所、愛甲商工会、厚木優申会、福利厚生制度受託保険会社から協賛を得て実施した。	545 名

(2) 女性部会 教養講座

開催日	会 場	内容（テーマ／講師）	出席者
08. 2. 16	厚木市文化会館	「フラワーアレンジメント」の実技講習 ／(株)厚木生花 岩澤 信子 氏	11 名

(3) 青年部会 花植え事業

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 7. 12	あつぎ大通り及び 三宅眼科前花壇	美化運動の一環として、厚木市の道路里親制度の趣旨に賛同し、市道沿いの花壇等に花植えを実施。	14 名
07. 12. 13			13 名
08. 3. 14			10 名

(4) 青年部会 少年少女球技大会への運営協力及びボールの寄贈

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 10. 19	ツユキ及川球技場	厚木市子ども会育成連絡協議会の少年少女球技大会に後援し、当日の運営協力をはじめ、参加チームにボールと税に関するテキスト 1,500 部を寄贈。	8 名

(5) チャリティー事業（募金活動）

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 9. 25	本厚木カンツリークラブ	チャリティーゴルフ大会を開催し、募金活動を行った。チャリティー金 66,000 円は、社会福祉事業に役立てていただくため、厚木市・愛川町・清川村へ寄贈。	64 名
07. 12. 3	レンブラントホテル厚木	チャリティーパーティーを開催し、募金活動を行った。チャリティー金 284,000 円は、社会福祉事業に役立てていただくため、厚木市・愛川町・清川村へ寄贈。	115 名

(6) 地域活動等への参加

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 8. 3	厚木市役所周辺	あつぎ鮎まつり花火大会翌朝の清掃活動（市役所周辺）に参加協力。	37 名

4. 会員の交流に資するための事業

(1) 新年賀詞交歓会

開催日	会 場	内 容	出席者
08. 1. 30	レンブラントホテル厚木	会員相互の親睦のため賀詞交歓会を開催。同席上にて会員増強月間優秀地区の表彰並びに納税表彰関係の表彰者に記念品を贈呈。	76 名

(2) 会員交流会（新入会員歓迎会）

開催日	会 場	内 容	出席者
08. 3. 19	厚木商工会議所	役員含む既存会員と新入会員との交流を深めることを目的に実施。	46 名

(3) 会員増強支部交流会

支部名	開催日	会 場	内 容	出席者
厚木西部支部	07. 10. 20	元湯旅館	会員相互の交流・親睦を深めるとともに、組織の強化を図るため交流会を開催。	12 名
玉川支部	07. 9. 24	七沢荘		13 名

(4) 支部交流会等

支部名	開催日	会 場	内 容	出席者
厚木第 1 支部（第 2 と合同）	08. 3. 11	水戸方面	旅行会を実施。	12 名

厚木第2支部(第1と合同)	08. 3. 11	水戸方面	旅行会を実施。	12名
睦合支部	07. 11. 30	御殿場方面	旅行会を実施。	33名
南毛利第1支部	08. 3. 15	成田方面	旅行会を実施。	18名
J Aあつぎ支部	07. 12. 9	中津川カントリークラブ	ゴルフ大会を開催。	13名
07. 4～08. 3 上記以外にも各支部では親睦を深める目的として交流会を実施。				

(5) 部会交流会等

①源泉部会意見交換会

開催日	会場	内容	出席者
07. 4. 16	厚木アーバンホテル	交流及び情報交換を実施。	15名
07. 9. 17		税務署幹部職員との意見交換を実施。	19名

②女性部会交流会

開催日	会場	内容	出席者
07. 4. 22	七沢荘	交流及び情報交換を実施。	27名

③女性部会旅行会

開催日	会場	内容	出席者
08. 2. 5	東京方面	部会相互の交流を目的に旅行会を実施。	10名

④青年部会交流会

開催日	会場	内容	出席者
07. 4. 25	厚木アーバンホテル	交流及び情報交換を実施。	30名
07. 12. 8			33名
08. 2. 9			24名

⑤青年部会旅行会

開催日	会場	内容	出席者
07. 11. 20～22	山梨方面	全国青年の集いにあわせて、部会での旅行会を実施。	13名

⑥青年部会視察研修会

開催日	会場	内容	出席者
08. 3. 9	東京, 埼玉方面	埼玉造幣局他視察研修会を実施。	14名

⑦青年部会レクリエーション

開催日	会場	内容	出席者
07. 6. 12	UrbanGarden339 (厚木アーバンプラザ屋上)	バーベキュー大会を実施。	34名
07. 8. 26	ミスティックリバー(足柄)	健康経営事業としてSUP体験を実施。	22名
08. 3. 18	スノーヴァ新横浜	健康経営事業としてスノーボード体験を実施。	21名

⑧他の法人会青年部会との交流事業

開催日	会場	内容	出席者
—	—	未実施	—名

⑨神奈川県連青年部会のウォーキングキャンペーンへの参加

開催日	内容	出席者
07. 6. 1～30	健康経営の取り組みとして県連青年部会の単位会対抗ウォーキングキャンペーンに参加。	27名
07. 10. 1～31		27名
08. 2. 1～28		24名

5. 会員の福利厚生等に資する事業

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進（案内・周知）
- (2) ビジネスガードの普及推進（案内・周知）
- (3) がん保険制度の普及推進（案内・周知）
- (4) 貸倒保証制度の普及推進（案内・周知）
- (5) 会員優待サービスの普及推進（案内・周知）
- (6) 成人病検診の普及推進（案内・周知）

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 8. 22	プロミティあつぎ	成人病検診／全日本労働福祉協会	41 名
07. 8. 23			51 名
07. 8. 27			47 名
07. 8. 28			28 名
08. 2. 10			38 名
08. 2. 16			21 名
08. 2. 18			14 名

Ⅱ. 組織状況

会員数 2,079 社（正会員 1,885 社、法人賛助会員 39 社、個人賛助会員 155 名）、加入状況 33.9%

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(1) 支部・地区の加入状況（個人賛助会員を含む）

支部名・地区名	法人数 R8年3月31日	会員数 R7年4月1日	会員数 R8年3月31日	増加率	加入率 R8年3月31日
寿町地区	117	37	36	▲ 2.7	30.8
中町地区	170	49	48	▲ 2.0	28.2
厚木西地区	234	97	98	1.0	41.9
厚木北地区	136	64	62	▲ 3.1	45.6
厚木東地区	60	23	22	▲ 4.3	36.7
厚木地区	190	63	61	▲ 3.2	32.1
厚木第1支部	907	333	327	▲ 1.8	36.1
旭町東地区	112	49	46	▲ 6.1	41.1
旭町西地区	231	81	80	▲ 1.2	34.6
厚木南地区	80	37	34	▲ 8.1	42.5
厚木第2支部	423	167	160	▲ 4.2	37.8
小鮎地区	246	84	83	▲ 1.2	33.7
清川地区	89	36	39	8.3	43.8
厚木西部支部	335	120	122	1.7	36.4
玉川地区	176	77	78	1.3	44.3
玉川支部	176	77	78	1.3	44.3
荻野地区	420	119	114	▲ 4.2	27.1
荻野支部	420	119	114	▲ 4.2	27.1
睦合北地区	332	98	101	3.1	30.4
睦合南地区	283	93	94	1.1	33.2
妻田地区	344	96	94	▲ 2.1	27.3
睦合支部	959	287	289	0.7	30.1
依知北地区	171	54	51	▲ 5.6	29.8
依知中地区	237	78	74	▲ 5.1	31.2
依知南地区	206	63	60	▲ 4.8	29.1
依知支部	614	195	185	▲ 5.1	30.1
岡田地区	194	78	73	▲ 6.4	37.6
戸田地区	129	49	50	2.0	38.8
酒井地区	61	23	23	0.0	37.7
相川支部	384	150	146	▲ 2.7	38.0
南毛利北西地区	536	155	155	0.0	28.9
南毛利第1支部	536	155	155	0.0	28.9
南毛利南地区	365	140	136	▲ 2.9	37.3
南毛利第2支部	365	140	136	▲ 2.9	37.3
愛川第1地区	245	72	68	▲ 5.6	27.8
愛川第2地区	185	61	59	▲ 3.3	31.9
愛川第3地区	160	48	46	▲ 4.2	28.8
愛川第4地区	151	61	61	0.0	40.4
愛川第5地区	148	35	33	▲ 5.7	22.3
愛川支部	889	277	267	▲ 3.6	30.0
内陸工業団地支部	60	37	37	0.0	61.7
J A あつぎ支部	63	65	63	▲ 3.1	100.0
本部直轄	123	102	100	▲ 2.0	81.3
合計	6,131	2,122	2,079	▲ 2.0	33.9

(2) 会員の異動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入会数	3	2	5	3	1	3	6	5	7	4	1	3	43
退会数	12	4	12	10	2	5	6	4	4	6	7	14	86
合計	▲9	▲2	▲7	▲7	▲1	▲2	0	1	3	▲2	▲6	▲11	▲43

(3) 部会の加入状況

部会名	令和7年4月1日 部会会員数	令和8年3月31日 部会会員数	増 減	
			入会	退会
源泉部会	35社	34社	▲1社	0社
女性部会	30社	28社	▲2社	2社
青年部会	96社 (内26社特別会員)	103社 (内29社特別会員)	7社	11社
				4社(卒業者含む)

Ⅲ. 会議等開催状況

(1) 通常総会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 6. 20	レンブラントホテル厚木	令和6年度事業報告及び財務諸表承認並びに監査報告承認の件	115名

(2) 正副会長会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 9	法人会事務局	役員改選に伴う理事候補者及び外部理事、外部監事の選考他	7名
07. 5. 13		令和6年度事業報告及び決算報告他	7名
07. 6. 20	レンブラントホテル厚木	通常総会の運営他	9名
07. 7. 28	法人会事務局	会員増強実施計画案、次年度の通常総会の日程他	7名
07. 9. 8		チャリティーパーティーの開催概要、新入会員の承認他	7名
07. 11. 19		会員増強月間の中間報告、新入会委員の承認他	8名
08. 1. 30	レンブラントホテル厚木	全法連・県法連の功労者表彰受賞者の推薦、会員増強月間優秀地区の選定他	8名
08. 2. 12	法人会事務局	令和7年度基本方針・重点事項、事業計画案及び予算案他	8名
08. 3. 19		令和7年度事業計画案及び予算案他	8名

(3) 理事会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 5. 13	厚木商工会議所	令和6年度事業報告及び決算報告他	41名
07. 7. 28		来年度の通常総会の日程、会員増強実施計画案他	36名
07. 9. 8		チャリティーパーティーの開催概要、新入会員の承認他	32名
07. 11. 19		会員増強月間の中間報告、新入会員の承認他	28名
08. 1. 30	レンブラントホテル厚木	全法連・県法連の功労表彰受賞候補者の推薦、新入会員の承認、会員増強月間の結果及	33名

		び優秀地区の選定他	
08. 3. 19	厚木商工会議所	令和 8 年度事業計画案、収支予算案、チャリティーゴルフ大会、ふれあい講演会開催概要、新入会員の承認他	29 名

(4) 委員会

①総務委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 5. 8	法人会事務局	令和 6 年度事業報告及び決算報告他	13 名
08. 1. 15		賀詞交歓会の運営及び役割分担他	7 名
08. 3. 13		令和 8 年度事業計画案及び予算案他	10 名

②税制委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 23	法人会事務局	税制問題についてのアンケート結果、税制改正要望事項のとりまとめ他	12 名
07. 8. 27		令和 7 年度の事業運営、税タイムス（税務広報紙）の紙面構成他	10 名
07. 11. 10		税タイムスの校正及び割付、令和 8 年度事業計画案及び予算案他	11 名
08. 1. 23		税制改正要望のアンケート内容他	10 名

③広報委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 7. 10	法人会事務局	令和 7 年度の事業運営、法人ニュース 8 月号編集他	8 名
07. 10. 9		法人ニュース 11 月号編集、地域情報誌への広告掲載他	6 名
07. 12. 11		法人ニュース 1 月号編集、令和 8 年度事業計画案及び予算案他	5 名

④事業研修委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 11	法人会事務局	地域ふれあい講演会、チャリティーゴルフ大会の運営他	12 名
07. 7. 2		地域ふれあい講演会の開催概要及び募集チラシ他	17 名
07. 10. 3		地域ふれあい講演会のタイムスケジュール及び職務分担他	11 名
08. 1. 21		講演会の決算報告及びアンケート結果、次年度事業計画、予算案他	12 名

⑤組織委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 7. 9	法人会事務局	会員増強実施計画案、会員増強大会の開催概要他	10 名
07. 11. 5		令和 8 年度事業計画案、予算案、会員増強月間の中間報告他	6 名
08. 2. 4		会員増強月間の結果、会員交流会の運営他	10 名

⑥厚生委員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 8. 20	法人会事務局	チャリティーパーティーの運営、福利厚生制	9 名

		度の推進状況他	
08. 1. 14		令和 8 年度事業計画案、予算案、福利厚生制度の推進状況等他	11 名
08. 1. 14	厚木アーバンホテル	チャリティーパーティー反省会	13 名

(5) 諸会議等

①会計監査・中間監査

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 18	法人会事務局	帳簿等の確認他	2 名
07. 5. 9		帳簿等の確認・決算監査	5 名

②会員増強交流会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 9. 8	厚木商工会議所	会員増強交流会開催、増強方法他	46 名

③福利厚生制度推進協議会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 5. 13	厚木商工会議所	福利厚生制度の推進状況及び推進目標他	42 名

(6) 支部の会議

①支部報告会

支部名	開催日	会 場	内 容	出席者
厚木第 2 支部	07. 4. 18	フィーコディンディア	事業報告・決算報告、事業計画・予算他	11 名
厚木西部支部	07. 4. 24	厚木ミュージアム		20 名
玉川支部	07. 4. 17	玉川館		15 名
荻野支部	07. 4. 28	サガミ厚木荻野店		14 名
睦合支部	07. 5. 16	厚木アーバンホテル		16 名
南毛利第 1 支部	07. 4. 24	アミュールあつぎ		9 名
南毛利第 2 支部	07. 4. 24	海湘丸そば天		11 名
内陸工業団地支部	07. 4. 24	内陸工業団地会館会議室		10 名
J A あつぎ支部	07. 5. 13	J A あつぎ本所		10 名

②支部役員会・諸会議

支部名	開催日	会 場	内 容	出席者
厚木第 1 支部	08. 2. 3	焼き肉の田口	会員増強の推進及び支部運営他	4 名
厚木西部支部	07. 8. 29	四季-Quattro		9 名
	07. 9. 16	桜寿司		10 名
	08. 2. 26	でとまん食堂		11 名
玉川支部	07. 7. 1	七沢荘		9 名
	07. 8. 25	七沢荘		12 名
	07. 11. 10	玉川館		12 名
	08. 2. 6	七沢荘		10 名
睦合支部	07. 8. 4	夢庵		2 名
	07. 8. 22	喜久地		9 名
	07. 9. 12	サガミ		9 名
	07. 11. 5	八剣伝		8 名
	08. 2. 26	一條		9 名
荻野支部	07. 10. 10	麗		8 名
	07. 11. 28	高瀬		7 名
	08. 3. 27	伊勢熊		13 名
依知支部	07. 5. 23	楓		6 名

依知支部	07. 9. 6	楓		4 名
南毛利第 1 支部	07. 6. 19	南アイオイ商事 事務所		4 名
	07. 9. 9			4 名
	08. 1. 21			4 名
愛川支部	07. 9. 19	愛甲商工会		9 名
内陸工業団地支部	07. 4. 24	内陸工業団地会館		5 名
	07. 11. 20			5 名
	08. 3. 26			5 名
J Aあつぎ支部	07. 7. 1	J Aあつぎ本所		7 名

(7) 源泉部会の会議

①部会報告会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 16	厚木アーバンホテル	事業報告・決算報告、事業計画・予算他	15 名

②役員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 9	法人会事務局	事業運営他	9 名
07. 9. 17	厚木アーバンホテル		11 名
07. 12. 9	法人会事務局		10 名

③会計監査

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 9	法人会事務局	帳簿等の確認、決算監査	4 名

(8) 女性部会の会議

①部会報告会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 22	七沢荘	事業報告・決算報告、事業計画・予算他	27 名

②役員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 10	法人会事務局	事業運営他	10 名
07. 6. 12	厚木市文化会館		11 名
07. 9. 19	法人会事務局		11 名
08. 1. 20	七沢荘		11 名

③会計監査

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 10	法人会事務局	帳簿等の確認、決算監査	4 名

(9) 青年部会の会議

①部会報告会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 25	厚木アーバンホテル	事業報告・決算報告、事業計画・予算他	30 名

②役員会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 3	厚木商工会議所	事業運営他	22 名
07. 6. 17			11 名
07. 8. 25			12 名
07. 10. 14			13 名
07. 12. 8	厚木アーバンホテル		13 名
08. 2. 9			13 名

③正副部会長会、委員会（総務・研修・事業・社会貢献）

開催日	会 場	内 容	出席者
07.4~08.3	市内各所	事業運営他	一 名

④会計監査

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 4. 3	厚木商工会議所	帳簿等の確認、決算監査	4 名

⑤租税教室の実技講習・打合せ会

開催日	会 場	内 容	出席者
07. 5.22	厚木商工会議所	租税教室に向けての実技講習と打ち合わせ 他	16 名

⑥経営者大型総合保障制度Jタイプ推進会議

開催日	会 場	内 容	出席者
07.12. 8	厚木アーバンホテル	経営者大型総合保障制度Jタイプの推進状 況・施策他	33 名
08. 2. 9			24 名

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度 R8. 3. 31現在	前年度 R7. 3. 31現在	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,323,206	18,181,224	1,141,982
現金	0	49,389	▲ 49,389
普通預金	19,323,206	18,131,835	1,191,371
未収会費	22,200	63,000	▲ 40,800
未収金	9,350	980	8,370
前払金	18,400	4,500	13,900
立替金	5,639	15,318	▲ 9,679
流動資産合計	19,378,795	18,265,022	1,113,773
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,173,987	6,173,987	0
会館建設積立資産	50,843,392	50,587,563	255,829
特定資産合計	57,017,379	56,761,550	255,829
(3) その他固定資産			
構築物	234,553	303,520	▲ 68,967
什器備品	457,792	99,009	358,783
電話加入権	204,780	204,780	0
保証金	1,192,176	1,192,176	0
その他固定資産合計	2,089,301	1,799,485	289,816
固定資産合計	59,106,680	58,561,035	545,645
資産合計	78,485,475	76,826,057	1,659,418
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,173,987	6,173,987	0
固定負債合計	6,173,987	6,173,987	0
負債合計	6,173,987	6,173,987	0
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	72,311,488	70,652,070	1,659,418
一般正味財産合計	72,311,488	70,652,070	1,659,418
(うち特定資産への充当額)	(50,843,392)	(50,587,563)	3,770
正味財産合計	72,311,488	70,652,070	1,659,418
負債及び正味財産合計	78,485,475	76,826,057	1,659,418

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	122,806	3,947	118,859
特定資産受取利息	122,806	3,947	118,859
受取会費	23,265,800	23,811,800	▲ 546,000
正会員受取会費	21,429,800	21,896,600	▲ 466,800
賛助会員受取会費	1,836,000	1,915,200	▲ 79,200
事業収益	3,219,237	3,256,025	▲ 36,788
研修事業収益	313,000	313,000	0
広報事業収益	240,000	240,000	0
福利厚生事業収益	544,937	478,725	66,212
会員親睦事業収益	2,121,300	2,224,300	▲ 103,000
受取補助金等	14,004,126	13,874,248	129,878
受取県連補助金	1,594,826	1,680,048	▲ 85,222
受取全法連補助金	106,000	42,000	64,000
受取全法連助成金振替額	12,303,300	12,152,200	151,100
受取負担金	1,162,000	1,136,600	25,400
源泉部会受取負担金	525,000	520,000	5,000
女性部会受取負担金	111,000	104,100	6,900
青年部会受取負担金	526,000	512,500	13,500
受取寄付金	350,000	373,000	▲ 23,000
募金収益	350,000	373,000	▲ 23,000
退職給与引当金取り崩し額	0	8,322,860	▲ 8,322,860
雑収益	809,128	809,192	▲ 64
受取利息	50,128	13,084	37,044
雑収益	759,000	796,108	▲ 37,108
経常収益計	42,933,097	51,587,672	▲ 8,654,575
(2) 経常費用			
①事業費	35,804,153	44,935,097	▲ 9,130,944
公益目的事業	25,471,998	32,809,752	▲ 7,337,754
給料手当	10,467,146	11,280,110	▲ 812,964
退職金	0	6,242,145	▲ 6,242,145
退職金共済掛金	468,000	486,000	▲ 18,000
福利厚生費	1,744,460	1,821,386	▲ 76,926
会議費	107,872	109,491	▲ 1,619
旅費交通費	417,591	441,976	▲ 24,385
通信運搬費	2,181,458	2,213,296	▲ 31,838
減価償却費	199,539	110,249	89,290
消耗什器備品費	9,789	12,943	▲ 3,154
消耗品費	508,207	552,750	▲ 44,543
修繕費	159,211	218,183	▲ 58,972
印刷製本費	1,244,450	1,393,098	▲ 148,648
燃料費	7,980	4,956	3,024
光熱水料費	406,080	406,080	0
賃借料	1,661,364	1,661,364	0
保険料	73,560	61,212	12,348
諸謝金	1,585,216	1,578,137	7,079
支払負担金	242,343	250,685	▲ 8,342
支払寄付金	350,000	373,000	▲ 23,000
委託費	1,063,275	1,072,950	▲ 9,675
会場費	776,596	795,156	▲ 18,560
広告宣伝費	49,500	49,500	0
表彰費	30,000	33,000	▲ 3,000
リース料	634,037	528,557	105,480
支払手数料	891,690	892,171	▲ 481
新聞図書費	37,800	37,800	0
貸倒損失	7,200	28,800	▲ 21,600
雑費	147,634	154,757	▲ 7,123

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
収益事業等	10,332,155	12,125,345	▲ 1,793,190
給料手当	2,093,427	2,256,019	▲ 162,592
退職金	0	1,248,429	▲ 1,248,429
退職金共済掛金	93,600	97,200	▲ 3,600
福利厚生費	348,886	364,271	▲ 15,385
会議費	3,678,851	3,566,720	112,131
旅費交通費	101,517	117,964	▲ 16,447
通信運搬費	100,600	96,609	3,991
減価償却費	43,522	10,538	32,984
消耗什器備品費	3,262	4,314	▲ 1,052
消耗品費	590,110	1,143,570	▲ 553,460
修繕費	53,068	72,726	▲ 19,658
印刷製本費	76,244	140,081	▲ 63,837
燃料費	2,660	1,652	1,008
光熱水料費	135,360	135,360	0
賃借料	553,788	553,788	0
保険料	31,933	20,404	11,529
諸謝金	0	11,137	▲ 11,137
支払負担金	199,867	298,937	▲ 99,070
委託費	1,204,003	923,445	280,558
会場費	230,810	397,280	▲ 166,470
広告宣伝費	9,900	9,900	0
表彰費	127,600	55,720	71,880
リース料	211,344	176,182	35,162
支払手数料	185,449	181,808	3,641
新聞図書費	7,560	7,560	0
貸倒損失	1,440	5,760	▲ 4,320
雑費	247,354	227,971	19,383
②管理費	5,469,526	6,388,120	▲ 918,594
給料手当	1,395,618	1,504,013	▲ 108,395
退職金	0	832,286	▲ 832,286
退職金共済掛金	62,400	64,800	▲ 2,400
福利厚生費	232,591	242,848	▲ 10,257
会議費	1,376,764	1,365,127	11,637
旅費交通費	35,678	37,596	▲ 1,918
通信運搬費	67,067	64,407	2,660
減価償却費	43,523	10,538	32,985
消耗什器備品費	3,262	4,314	▲ 1,052
消耗品費	41,502	46,162	▲ 4,660
修繕費	53,069	72,727	▲ 19,658
印刷製本費	39	8,468	▲ 8,429
燃料費	2,660	1,652	1,008
光熱水料費	135,360	135,360	0
賃借料	553,788	553,788	0
保険料	24,520	20,404	4,116
租税公課	71,400	87,200	▲ 15,800
支払負担金	26,578	25,958	620
委託費	55,530	56,820	▲ 1,290
広告宣伝費	6,600	6,600	0
渉外慶弔費	382,544	499,527	▲ 116,983
表彰費	259,900	138,000	121,900
リース料	211,345	176,184	35,161
支払手数料	116,887	116,696	191
諸会費	286,500	289,500	▲ 3,000
新聞図書費	5,040	5,040	0
貸倒損失	960	3,840	▲ 2,880
雑費	18,401	18,265	136
經常費用計	41,273,679	51,323,217	▲ 10,049,538
評価損益等調整前当期經常増減額	1,659,418	264,455	1,394,963
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	1,659,418	264,455	1,394,963

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,659,418	264,455	1,394,963
一般正味財産期首残高	70,652,070	70,387,615	264,455
一般正味財産期末残高	72,311,488	70,652,070	1,659,418
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,303,300	12,152,200	151,100
受取全法連助成金	12,303,300	12,152,200	151,100
一般正味財産への振替額	▲ 12,303,300	▲ 12,152,200	▲ 151,100
一般正味財産への振替額	▲ 12,303,300	▲ 12,152,200	▲ 151,100
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	72,311,488	70,652,070	1,659,418

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による旧定額法及び定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

平成25年度末に旧職員給与規則に定める退職金支給率乙欄の支給率により計算した退職給付の要支給額までの引当を行っている。平成26年度以降は退職金共済制度に移行したため引当は行っていない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,173,987	0	0	6,173,987
会館建設積立資産	50,587,563	255,829	0	50,843,392
小計	56,761,550	255,829	0	57,017,379

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産	0	—	—	—
小計	0	—	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	6,173,987	0	0	6,173,987
会館建設積立資産	50,843,392	0	50,843,392	0
小計	57,017,379	0	50,843,392	6,173,987

4. 引当金の明細

引当金の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,173,987	0	0	0	6,173,987

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構 築 物	949,625	715,072	234,553
什 器 備 品	2,329,420	1,871,628	457,792

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	B/S記載区 分
補助金	一般社団法人 神奈川県法人会連合会	0	1,594,826	1,594,826	0	
	公益財団法人 全国法人会総連合	0	106,000	106,000	0	
助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	12,303,300	12,303,300	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	12,303,300
公益財団法人全国法人会総連合助成金指定目的支出による振替	12,303,300
経常外収益への振替額	0
合 計	12,303,300

【附属明細書】

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	普通預金		19,323,206		
		横浜銀行／厚木支店	運転資金として	4,125,072	
		三菱UFJ銀行／厚木支店	運転資金として	1,825,281	
		みずほ銀行／厚木支店	運転資金として	2,869,231	
		厚木市農協／本所	運転資金として	3,286,662	
		ゆうちょ銀行	運転資金として	5,344,632	
		ゆうちょ銀行／貯金事務センター	会費振替口座として	1,994	
		平塚信用金庫／厚木支店	運転資金として	267,947	
		りそな銀行／厚木支店	運転資金として	26,241	
		厚木市農協／小鮎支所	運転資金として	78,464	
		厚木市農協／玉川支所	運転資金として	1,704	
		平塚信用金庫／荻野支店	運転資金として	4,402	
		厚木市農協／荻野支所	運転資金として	55,910	
		厚木市農協／依知南支店	運転資金として	264,017	
		厚木市農協／相川支所	運転資金として	224,879	
		厚木市農協／南毛利支所	運転資金として	2,192	
		厚木市農協／南毛利支所	運転資金として	130,294	
		相愛信用組合／本店営業部	運転資金として	170,338	
		厚木上依知郵便局	運転資金として	544	
		厚木市農協／本所	運転資金として	59	
		横浜銀行／厚木支店	運転資金として	26,178	
		横浜銀行／厚木支店	運転資金として	254,791	
		横浜銀行／厚木支店	運転資金として	362,374	
		未収会費	法人会会員		22,200
				運転資金として	22,200
		未収金	事務局職員		9,350
				令和7年度年末調整還付未済額	9,350
前払金	神奈川県法人会連合会 厚木市文化会館		18,400		
		令和8年度女性フォーラム参加費	16,000		
		令和8年度女性部会役員会等会場代	2,400		
立替金	労働保険局		5,639		
		令和7概算雇用保険本人負担立替分	5,639		
流動資産合計			19,378,795		
(固定資産) 特定資産	退職給付引当資産		57,017,379		
		横浜銀行／厚木支店	事務局職員退職給付引当金の引当資産として管理	6,173,987 6,173,987	

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	会館建設積立資産	みずほ銀行／厚木支店 横浜銀行／厚木支店 三菱UFJ銀行／厚木支店	会館建設のための資産取得資金（公益目的事業60%、収益事業等20%、法人会計20%）として管理	50,843,392 20,727,223 21,259,582 8,856,587
その他固定資産				2,089,301
	構築物	看板 1基 厚木市下荻野950-6 看板 1基 厚木市山際279-1 看板 1基 厚木市栄町2-10-6 看板 1基 厚木市金田896-1 看板 1基 厚木市水引1-10-7	公益目的保有財産（納税意識高揚） 公益目的保有財産（納税意識高揚） 公益目的保有財産（納税意識高揚） 公益目的保有財産（納税意識高揚） 公益目的保有財産（納税意識高揚）	234,553 57,348 1 13,503 111,132 52,569
	什器備品	事務机・椅子 1式 キャビネット・書庫 1式 応接室間仕切り 1式 DELデスクトップPC 1台 DELデスクトップPC 4台 事務局	公益目的事業に60%、収益事業等に20%、法人会計に20%使用している	457,792 4 3 1 49,500 408,284
	電話加入権	固定電話加入権	公益目的事業に60%、収益事業等に20%、法人会計に20%使用している	204,780 204,780
	保証金	厚木商工会議所賃貸契約保証金	公益目的事業に60%、収益事業等に20%、法人会計に20%使用している	1,192,176 1,192,176
固定資産合計				59,106,680
資産合計				78,485,475
(流動負債)				0
流動負債合計				0
(固定負債)	退職給付引当金	事務局職員3名分	事務局職員退職金の引き当て	6,173,987 6,173,987
固定負債合計				6,173,987
負債合計				6,173,987
正味財産				72,311,488

監査報告書

令和8年5月12日

公益社団法人 厚木法人会
会 長 黄金井 康 巳 殿

監 事 飯 原 菊 枝 ㊟

監 事 三 橋 文 男 ㊟

監 事 金 親 良 実 ㊟

私ども監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和8年度事業計画書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

I 基本方針

- (1) 公益社団法人としての充実を図る
健全な納税者団体として、社会貢献活動をより一層展開し、事業の公益性を高め、もって公益法人としての社会的使命を果たす。
- (2) 税制に関する研究及び建議
租税に関する研究を行い、適正公平な税制と租税負担の合理化を図るため、上部組織を通じて関係当局に対して税制改正を強力に要望し、その実現を図る。
- (3) 税務行政への協力
国、県、市町村（厚木市、愛川町、清川村）との相互信頼により、税務行政の円滑な運営に協力し、申告納税制度の向上に寄与するとともに、会員の要望意見を反映させる。
- (4) 企業経営の健全化
企業の合理化、生産性の向上を図り企業経営の健全な発展を期すため、経営、経理等に関する知識の普及及び納税意識の向上に努める。
- (5) 組織の強化
支部、地区、部会の組織の強化と組織の編成を見直し、事業の充実を図ることによって、会員の増強を推進する。
- (6) 租税教育活動の推進
次代を担う子どもたちに、税の役割や大切さなどの意識啓発と税知識の普及推進を図り、その充実に努める。
- (7) デジタル化の推進
事業等のオンライン化及び情報提供のデジタル化の推進を図るとともに、会員ニーズに合ったサービスの提供をできるよう努める。

II 重点事項

- (1) 充実した運営を行うため、収入の増加と費用の削減を図り、財政の再構築を行う。また、組織及び諸規定等の見直しに努める。
- (2) 国、県、市町村（厚木市、愛川町、清川村）の財政・税制等を研究し、適切な提言を行い、健全な発展に寄与する。また、e-Tax及びeLTAXの利用促進並びにマイナンバーカードの普及促進を図るため、制度内容の発信に努める。
- (3) ホームページ及び地域情報誌等を活用し、研修会等の公益事業の周知を図る。また、公共施設等を通じて法人ニュースを地域住民に配布し、閲覧に供する。
- (4) 地域ふれあい講演会等の社会貢献活動のより一層の充実を図り、会活動の活性化に努める。
- (5) 会員増強を継続的に実施し、会員の維持、組織の充実及び強化に努める。
- (6) 会員企業のリスクマネジメントの一助として、経営者大型総合保障制度、ビジネスガード、がん保険制度等の福利厚生制度を積極的に推進する。
- (7) 公益法人としての内部統制システムの整備とガバナンスの強化に取り組むとともに、コンプライアンスを遵守し、公益性、透明性を備えた業務執行体制の強化を図る。

Ⅲ 主な事業計画

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

① 新設法人説明会

目的 税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として実施する。

対象 新しく設立された全法人

② 決算法人説明会

目的 決算手続きを行うにあたっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として実施する。

対象 決算月を迎えた全法人

③ 改正税法説明会

目的 税法の改正点について詳細に説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として実施する。

対象 全法人

④ 法人税申告書の作成講座（4回シリーズ）

目的 法人税申告書に記載されている内容を理解し、更に自ら申告書が作成できることを目的として実施する。

対象 全法人

⑤ 女性部会 税務研修会

目的 様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施する。

対象 全法人

⑥ 源泉部会 定例研修会

目的 源泉所得税等に関する適正な取り扱いを研修のテーマに取り上げ、法人の実務担当者としての資質の向上を目的として実施する。

対象 全法人

⑦ 地域情報誌に事業予定を掲載

目的 地域の企業及び住民の参加者増大を図ることを目的として、タウンニュース（厚木・愛川・清川版）等に公益事業の開催要領を掲載する。

対象 全法人、地域住民

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

① 「税を考える週間」広報活動

目的 神奈川県厚木合同庁舎、厚木市役所、愛川町役場、清川村役場の庁舎に、「明るく納税明るい〇〇」（〇〇に区市町村名を記載）と記載した懸垂幕を設置し、地域住民の納税意識の高揚を図ることを目的として実施する。11月の一ヶ月間設置。

対象 地域住民

- ② 「税を考える週間」街頭広報
目的 税に関するパンフレットや周知啓発物品等を配布し、納税意識の高揚並びに税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。
対象 地域住民
- ③ 広報用看板の設置
目的 e-Tax 及び eLTAX の普及推進並びに当会が募集した税の標語の優秀作品等を記載した広報用看板を設置し、地域住民の納税意識の高揚を図ることを目的として実施する。
対象 地域住民
- ④ 税の標語の募集
目的 税に関する標語を募集し、税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。
対象 地域住民
- ⑤ 女性部会 税の絵はがきコンクールの実施
目的 税に関する絵はがきを募集し、税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。
対象 当会管轄区域の小学校の児童
- ⑥ 税務広報紙「税タイムス」の発行
目的 税の使われ方をはじめ、税に関する情報等を掲載した税務広報紙「税タイムス」を発行し、納税意識の高揚を図ることを目的として実施する。
対象 地域住民
- ⑦ ホームページによる税情報の発信
目的 各種研修会、講習会の開催要領を掲載するとともに、国税庁ホームページ等へのリンクを行い、適宜必要な税に関する情報を提供することを目的として実施する。
対象 地域住民
- ⑧ 広報誌による税情報の発信
目的 広報誌「あつぎ法人ニュース」を年3回発行し、厚木税務署、神奈川県厚木県税事務所、厚木市等が提供する税に関する情報、改正事項、税金クイズ等の掲載を積極的に図り、適宜必要な税に関する情報を提供することを目的として実施する。また、上部団体の全国法人会総連合の「ほうじん」(年4回)を送る。
対象 会員、地域住民
- ⑨ 地域情報誌等に税の標語等を掲載
目的 当会が募集した税の標語の優秀作品等を地域情報誌等に掲載し、地域住民の納税意識の高揚を図ることを目的として実施する。
対象 地域住民
- ⑩ 税に関する作品カレンダーの配付
目的 当会が募集した税の標語及び税の絵はがきコンクールの優秀作品を記載したカレンダーを製作及び配付し、地域住民の納税意識の高揚並びに税についての理解と意識啓発の機会を提供す

ることを目的として実施する。

対象 当会管轄区域の小学校、公共施設等

⑪ 源泉部会 租税教育用下敷きの寄贈

目的 税の使われ方等が記載された租税教育用下敷きを配付し、児童たちの納税意識の高揚並びに税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。

対象 当会管轄区域の全小学校の6年生

⑫ 女性部会・青年部会 租税教室の開催支援

目的 厚木税務署が実施している小学校の租税教室において、女性部会、青年部会等の部会員が租税教室の講師を務め開催を支援し、児童たちに税の役割や大切さなど税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。

対象 当会管轄区域の全小学校の6年生

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

① 税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

目的 会員等から税法の改正意見や国及び地方の財政の健全化のための意見を収集するとともに、税制改正要望事項を取りまとめ、上部団体の神奈川県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合へ上申する。全国法人会総連合は全国からの要望意見（全国の中小企業の租税負担の軽減と適正公平な課税、税制・税務等）を取りまとめ、全国の単位会法人会とともに関係機関に対して要望活動を行い、提言の実現を目的として実施する。

対象 国会議員、市町村長及び議会議長等

② 全国青年の集いへの参加

目的 全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換や意見交換等を行い、今後の活動に活かすことを目的として参加する。

対象 全国の青年部会代表

③ 全国女性フォーラムへの参加

目的 全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換や意見交換等を行い、今後の活動に活かすことを目的として参加する。

対象 全国の女性部会代表

2. 地域企業の健全な発展に資する事業

① 経理実務講座（5回シリーズ）

目的 仕訳の仕方、帳簿のつけ方、決算書の作成方法など、簿記とその関連事項について、誤りのない経理処理により、企業会計を健全なものにすることを目的として実施する。

対象 全法人

② 青年部会 研修会

目的 税務、会計、経営等を研修のテーマに取り上げ、地域企業の健全な発展を目的として実施する。

対象 全法人

③ 支部研修会

目的 税務、会計、経営等を研修のテーマに取り上げ、地域企業の健全な発展を目的として実施する。

対象 全法人、地域住民

④ 青年部会 財政健全化のための健康経営プロジェクトの推進

目的 本プロジェクトの基本的考え方の周知・浸透を図り、具体的な推進策を段階的に実践していくための研修会等を開催し、地域企業の健全な発展を目的として実施する。

対象 全法人

3. 地域社会への貢献を目的とする事業

① 地域ふれあい講演会（税を考える週間協賛行事）

目的 政治、経済、税制、一般教養等について講演会を開催し、参加者の教養の増進を目的として実施する。

対象 全法人、地域住民

② 女性部会 教養講座

目的 フラワーアレンジメント等をテーマに取り上げ、教養の増進を図ることを目的として実施する。

対象 全法人、地域住民

③ 青年部会 花植え事業

目的 厚木市が美しく潤いのある道路環境をつくることを目的として実施している厚木市道路里親制度に賛同し、市道沿いの花壇に草花の植付けをするなどの美化活動を実施する。

対象 青年部会員

④ 青年部会 少年少女球技大会への運営協力及びボールの寄贈

目的 厚木市子ども会育成連絡協議会が、次世代を担う心豊かな青少年を育成することを目的として実施している少年少女球技大会に賛同し、競技運営の補助、駐車場の整理等に協力するとともに、ボールの寄贈と税に関する冊子等を配付する。

対象 青年部会員

⑤ 県連社会貢献事業への参加

目的 上部団体の神奈川県法人会連合会から依頼の社会貢献事業等に参加及び協力する。

対象 神奈川県内の法人会の会員、地域住民

⑥ チャリティー事業（募金活動）

目的 チャリティーパーティーやチャリティーゴルフ大会等において募金活動を行い、地域の社会福祉の向上を目的にそのチャリティー金を厚木市、愛川町、清川村に寄贈する。

対象 参加者等

4. 会員の交流に資するための事業

① 新年賀詞交歓会

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 会員、官公庁首長、団体役員等

② 会員交流会（新入会員歓迎会・増強交流会）

目的 異業種交流を図るとともに、会員増強運動の意識を高め、より一層の組織の強化を図ることを目的として実施する。

対象 役員、会員、新入会員

③ 支部交流会

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 支部会員

④ 支部旅行会

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 支部会員

⑤ 部会交流会

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 部会員

⑥ 部会旅行会

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 部会員

⑦ 青年部会 他の法人会青年部会との合同事業

目的 互いの研鑽並びに発展を図るとともに、相互の交流を深めることを目的として実施する。

対象 県央地域等の法人会青年部会員

⑧ レクリエーション大会（スポーツ大会等）

目的 参加者相互の交流を図ることを目的として実施する。

対象 支部会員、部会員

5. 会員の福利厚生等に資する事業

① 経営者大型総合保障制度の普及推進

目的 経営者や従業員の病気、事故による死亡・高度障がい・入院・通院等について国内外を問わず幅広く保障する会員限定の制度である「総合型Vプレミアム」を推進の柱とする。経営者専用の制度としては、経営者個人の賠償リスクに備えられる特約である「マネジメントガード」を付加して、時代に合わせた保障を推進していく。また、がんなどの重大疾病による長期離職のリスクに対する制度「Jタイプ」、重度の身体障がい状態による退職のリスクに対する制度「Tタイプ」、会員企業の健康経営の実践をサポートする「会社みんなで KENCO+」等を地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

② ビジネスガードの普及推進

目的 企業のさまざまなリスクをサポートする「ハイパー任意労災」をはじめ「情報漏えいガード」、「プロパティガード+企業地震保険」、「ビジネスガード AUTO（法人会の自動車保険）」等を地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

③ がん保険制度の普及推進

目的 企業で働く個人向けのがん保障「あなたによりそうがん保険 ミライト」、医療保障「ほしい安心で「生きる」を彩る保険 あんしんパレット」、介護保障「しっかり頼れる介護保険」等を地

域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

④ 貸倒保証制度の普及推進

目的 取引先の法的整理事由の発生、もしくは履行遅滞の発生により売上債権が回収できなくなった場合に、企業が被る損害の一定部分をカバーする「貸倒保証制度」を地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員

⑤ 成人病検診の普及推進

目的 経営者や従業員の成人病等の早期発見と健康維持を目的として普及推進する。

対象 会員

⑥ 会員優待サービスの普及推進

目的 会員企業の特典（優待サービス）を受けることにより、相互の福利厚生を充実させることを目的として普及推進する。

対象 会員

6. その他当会の目的を達成するために必要な事業

① 地域社会貢献活動に取り組んでいる各種団体との連携活動

目的 法人ニュースやホームページを活用し、地域社会に貢献している各種団体などの活動を広く紹介するとともに、事業活動の協力を行う。

対象 厚木商工会議所、愛甲商工会、公益社団法人厚木青年会議所、一般社団法人厚木市商店会連合会、厚木市観光協会、厚木市社会福祉協議会、団体長会等

令和8年度収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,000	1,000	0
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
受取会費	24,470,000	25,500,000	▲ 1,030,000
正会員受取会費	22,550,000	23,100,000	▲ 550,000
賛助会員受取会費	1,920,000	2,400,000	▲ 480,000
事業収益	4,070,000	4,070,000	0
研修事業収益	380,000	380,000	0
広報事業収益	240,000	240,000	0
福利厚生事業収益	660,000	660,000	0
会員親睦事業収益	2,790,000	2,790,000	0
受取補助金等	14,004,800	13,773,300	231,500
受取県連補助金	1,470,000	1,470,000	0
受取全法連助成金振替額	12,534,800	12,303,300	231,500
受取負担金	1,158,000	1,130,400	27,600
源泉部会受取負担金	510,000	525,000	▲ 15,000
女性部会受取負担金	108,000	104,400	3,600
青年部会受取負担金	540,000	501,000	39,000
受取寄付金	230,000	230,000	0
募金収益	230,000	230,000	0
雑収益	490,300	490,300	0
受取利息	300	300	0
雑収益	490,000	490,000	0
経常収益計	44,424,100	45,195,000	▲ 770,900
(2) 経常費用			
① 事業費	39,548,554	40,078,264	▲ 529,710
公益目的事業	27,770,478	27,750,053	20,425
給料手当	11,212,500	11,212,500	0
退職金共済掛金	468,000	468,000	0
福利厚生費	1,780,950	1,783,950	▲ 3,000
会議費	208,900	212,700	▲ 3,800
旅費交通費	543,500	543,500	0
通信運搬費	2,389,250	2,393,750	▲ 4,500
減価償却費	60,000	60,000	0
消耗什器備品費	80,000	80,000	0
消耗品費	622,600	620,200	2,400
修繕費	240,000	240,000	0
印刷製本費	1,494,739	1,494,739	0
燃料費	18,000	18,000	0
光熱水料費	406,800	406,800	0
賃借料	1,662,000	1,662,000	0
保険料	69,000	69,000	0
諸謝金	1,947,500	1,925,500	22,000
支払負担金	281,125	284,625	▲ 3,500
支払寄付金	230,000	230,000	0
委託費	1,177,000	1,177,000	0
会場費	961,200	948,200	13,000
広告宣伝費	60,000	60,000	0
表彰費	37,000	37,000	0
リース料	636,600	609,600	27,000
支払手数料	902,750	902,750	0
新聞図書費	36,300	36,300	0
雑費	244,764	273,939	▲ 29,175

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
収益事業等	11,778,076	12,328,211	▲ 550,135
給料手当	2,242,500	2,242,500	0
退職金共済掛金	93,600	93,600	0
福利厚生費	356,190	356,790	▲ 600
会議費	5,248,300	5,145,700	102,600
旅費交通費	212,700	212,700	0
通信運搬費	125,850	126,750	▲ 900
減価償却費	20,000	20,000	0
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	458,100	1,072,600	▲ 614,500
修繕費	80,000	80,000	0
印刷製本費	83,748	81,748	2,000
燃料費	6,000	6,000	0
光熱水料費	135,600	135,600	0
賃借料	554,000	554,000	0
保険料	23,000	23,000	0
支払負担金	233,425	265,325	▲ 31,900
委託費	736,200	736,200	0
会場費	259,500	259,500	0
広告宣伝費	12,000	12,000	0
表彰費	268,200	268,200	0
リース料	212,200	203,200	9,000
支払手数料	182,950	182,950	0
新聞図書費	7,260	7,260	0
雑費	216,753	232,588	▲ 15,835
②管理費	5,692,246	5,982,936	▲ 290,690
給料手当	1,495,000	1,495,000	0
退職金共済掛金	62,400	62,400	0
福利厚生費	237,460	237,860	▲ 400
会議費	1,390,100	1,664,300	▲ 274,200
旅費交通費	49,800	49,800	0
通信運搬費	83,900	84,500	▲ 600
減価償却費	20,000	20,000	0
消耗什器備品費	10,000	10,000	0
消耗品費	52,100	52,100	0
修繕費	80,000	80,000	0
印刷製本費	19,163	19,163	0
燃料費	6,000	6,000	0
光熱水料費	135,600	135,600	0
賃借料	554,000	554,000	0
保険料	23,000	23,000	0
租税公課	80,000	80,000	0
支払負担金	28,950	29,550	▲ 600
委託費	54,800	54,800	0
広告宣伝費	8,000	8,000	0
渉外慶弔費	402,000	402,000	0
表彰費	216,800	236,800	▲ 20,000
リース料	212,200	203,200	9,000
支払手数料	119,300	119,300	0
諸会費	315,000	315,000	0
新聞図書費	4,840	4,840	0
雑費	31,833	35,723	▲ 3,890
経常費用計	45,240,800	46,061,200	▲ 820,400
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 816,700	▲ 866,200	49,500
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲ 816,700	▲ 866,200	49,500

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 816,700	▲ 866,200	49,500
一般正味財産期首残高	72,311,488	70,652,070	1,659,418
一般正味財産期末残高	71,494,788	69,785,870	1,708,918
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,534,800	12,303,300	231,500
受取全法連助成金	12,534,800	12,303,300	231,500
一般正味財産への振替額	▲ 12,534,800	▲ 12,303,300	▲ 231,500
一般正味財産への振替額	▲ 12,534,800	▲ 12,303,300	▲ 231,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	71,494,788	69,785,870	1,708,918

令和8年度会長表彰状、感謝状受彰者 (敬称略)

◎ 会長表彰状受彰者（永年功労）6名

支部名等	地区名	法人名	氏名
厚木第1支部	寿町地区	株式会社 アイワ	井 寛 明
厚木第2支部	旭町西地区	株式会社 SunBrain	竹 内 正
厚木西部支部	小鮎地区	有限会社 山善自動車整備工場	山 本 芳 広
相川支部	岡田地区	株式会社 セレカサービス	長谷川 令 子
J Aあつぎ支部	—	有限会社 松野倉庫	松 野 勝
青年部会	—	清隆産業 株式会社	向 島 史 朗

◎ 会長感謝状受彰者（永年功労）1名

支部名等	地区名	法人名	氏名
相川支部	戸田地区	株式会社 メイワ	中 島 光 春

◎ 会長感謝状受彰者（会員増強）1名

地区名	法人名	氏名	入会社数
厚木地区	大同生命保険 株式会社	澁 谷 宏 子	6社